

**奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票**

調査日	2017 年	7 月	25 日	記入者	橋詰輝己
調査者名	亀田	鈴木	久門	関	橋詰

調査対象先	崇徳(そうとく)寺(浄土宗)				
所在地	奈良市大豆山(まめやま)町7			電話番号	0742-22-9681
代表者 調査対応者	前住職夫人の安井伎世子(きよこ)さん				
対象文化財	彫刻	県指定:	件	国宝:	件
	建造物	県指定:	1 件 3 棟	国宝:	件 棟

**地震対策**

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input checked="" type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	庫裡には鉄骨を入れて補強している。本堂の屋根の雨漏りがあり屋根修復工事、庫裏半解体修復工事、客殿半解体修復工事を行う。
	今後の予定	特にない。
	要望	耐震・免振工事には費用が掛かるので補助金の増額を希望したい。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	
	要望	

**防火対策**

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input checked="" type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	火災報知器の設置・消火器の設置。年の2回は点検を実施。火災保険はかけている。火災報知器は消防署とは直結しているかどうか確認しておく。
	今後の予定	特にない。
	要望	特にない。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先

崇徳(そうとく)寺(浄土宗)

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	はとの糞被害。本堂のトイレの窓にシロアリにやられた所があり、専門業者に見てもらい駆除を行った。石碑近く野良猫の糞で困っている。
③ 今後	今後の予定、要望	特にない。

1980年に本堂屋根修復工事を実施



1988年に客殿半解体・客殿離れ増築工事実施



1971年に庫裡半解体修復工事実施



火災報知機の設置



防犯用セキュリティと瓦がずれ落ちるのを防ぐシート



【調査票記入者(橋詰輝己)の感想】

耐震・免震工事には高額な費用がかかるので、補助金の増額を要望されている。寺の維持管理で大変なご苦勞を再認識した。山門の瓦がずれ落ちるのを防ぐシートで覆われていたのが気になった。